

# JUMPIN' 7月号

「めぐこ」- アジアの子どもたちの自立を支える会 -



## 目次

- p. 1 顧問・代表挨拶
- p. 2-4 活動報告（企画チーム紹介）
  - 活動報告（ツアープロジェクト紹介）
  - 活動報告（自粛中の活動について）
- p. 5 コラム：フィリピン料理
- p. 6-7 新入生紹介
- p. 8 送金報告、ネット募金開設について
- p. 9 会計報告
- p. 10 編集後記



## 顧問・代表挨拶



顧問 ジョン・ジョセフ・プテンカラム

親愛なる「めぐこ」サポーターの皆さん。

皆さんが元気で安全であることを願っています。新型コロナウイルス関連のニュースは、数ヶ月のうちにあちらこちらで広まり、世界的な問題になりました。誰もが努力を惜しんではならず、自分の健康に気をつける必要があります。そしてそれは、私たちの生活とはいかに壊れやすいかを教示し、同時に、いかなる形であっても尊敬の念を抱くことが大切だと教えてくれます。

現在学生は大学キャンパスへの立ち入りが禁止されており、学内での団体活動は停止している状況です。これは「めぐこ」も例外ではありません。ここ何年にも渡って当たり前とされていた「めぐこ」の活動は、今では不可能です。今こそ、「めぐこ」の学生全員を励ましたり、支えとなる言葉を与えたりと、様々な形でサポートするときです。

先日、大きな驚きをもたらす電話が三井住友銀行の方からありました。以前、1学期間上智大学にきて、私たちのフィリピンスタディツアーにも参加した交換留学生だった方から「めぐこ」に50万円の送金があったとの連絡でした。現在、彼はアメリカで働いています。彼のような「めぐこ」サポーター皆さんによる寛大な支援は、「めぐこ」メンバーが今年の資金調達方法を本当に心配している中の希望であります。

皆さんの愛に感謝します。そして皆さんのための私の祈りが安心を与えられますように。

入梅とともに雨が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。

このような状況であるにも関わらず、変わらぬご支援やご協力をいただき、誠にありがとうございます。改めて感謝いたします。

私たちは、現時点までで13名の新入生を迎えました。例年と比べますと人数は少ないですが、このような状況の中で新入生が「めぐこ」に馴染み、楽しんで活動に励むことができるよう、より一層の工夫や努力が必要だと感じております。

大学に赴くことが無く、メンバーの顔を見ることの無いまま、夏季休暇に突入してしまうことを大変無念に思います。休暇中もメンバー全員で協力し合い、また現地の子どもたちや施設の方々に想いを馳せ、活動に邁進してまいります。

45周年を迎える今年度の活動もいよいよ後半期となりました。45年間続けてきた活動ができなくなってしまった今、この状況をチャンスと捉え、新たな挑戦にも取り組んでおります。私たちの活動や挑戦を応援していただければ幸いです。

まだまだ不安な時期が続くとは思いますが、どうぞお体にはお気をつけてお過ごしください。



代表 森 凜

# 活動報告

2020 年度「めぐこ」

新プロジェクト始動！！

～自粛期間中だからこそ、私たちに出来ること、考えました～

1. クラウドファンディングチーム
2. オンラインツアプロチーム
3. YouTube チーム
4. グッズ制作チーム
5. メディアチーム
6. バザー・街頭募金看板作成チーム
7. 報告書ヘルプチーム
8. 公式 LINE チーム

これまでの活動に加えて、「めぐこ」は上記の8つのチームを作り、部署の垣根を越えての活動も展開しています。自粛期間の中で、どのように「めぐこ」の認知を広げていくか、支援金を募っていくか等、「めぐこ」として出来ることを模索しています。